

# ミカンハモグリガ (Citrus leafminer)

*Phyllocnistis citrella*



ミカンハモグリガによる被害の様子

## 発生生態

葉に絵を描いたような被害痕から「エカキムシ」とも呼ばれ、主に若い葉、まれに幼果を加害します。成虫で越冬し、卵は主に若葉に生み付けます。卵から成虫になるのに20～23日程度かかり、地域により差がありますが、年間5～10回発生します。春葉の被害は少ないですが、7月以降に発生する夏秋葉では、多く被害を受ける傾向があります。

## 防除対策

登録のある殺虫剤を散布しますが、枝葉に散布する農薬の他に、株元に播いて防除する粒剤タイプの農薬もあります。